

---

テノール歌手秋川雅史氏が、NHK紅白歌合戦で歌った「千の風になって」が、オリコンシングルチャートで1位を獲得した。クラシック系アーティストでは、初の快挙。発売当初は、200位圏外だったが、半年以上をかけてじりじりと順位を上げ、紅白放送後に急激に順位を伸ばし、遂に1位となった。

曲の原詩といわれる「A THOUSAND WINDS」は作者不詳の詩となっているが、イギリスでは、BBC放送がIRAのテロで亡くなった青年が、生前両親に託していた手紙を書き残していた詩だと紹介されて話題となった。

最近では、アメリカでの同時多発テロの追悼式において、テロの犠牲となった父を偲び、11歳の娘がこの詩を朗読したことで多くの涙を誘った。

日本では、作家の新井満氏が日本語の訳詞と曲をつけて発表し、さまざまなアーティストに歌い継がれるようになった。